

# 低温乾燥農産食品研究会

講師

**松浦 孝範 氏**

滋賀医科大学 研究活動統括本部 研究戦略推進室  
産学連携推進部門 特定専門業務職員

## 講演1 食・農業分野における大規模産学連携の事例

【概要】近年、産学官連携の研究開発において、ビジョン・ミッションを共有した産・学・官の機関が多数参画する「オープンイノベーション型」のプロジェクトが形成されるケースが増えつつあります。この講演では、「食と健康」をキーワードとしたプロジェクトや、農産物の保存・流通・栽培技術に関するプロジェクトの事例として、講師が形成に関わった北海道大学の「『食と健康の達人』拠点」と関西大学の「食品の革新的保存・流通技術研究開発プラットフォーム」を紹介します。

講師

**大山 憲一 氏**

香川県農政水産部水産課 副主幹

## 講演2 オリーブハマチの開発

【概要】オリーブハマチとは、香川県産を主としたオリーブ葉の乾燥粉末を添加したエサを与えて飼育した養殖ハマチのことをいいます。現在、香川県産ハマチの2割がオリーブハマチとして出荷されています。オリーブハマチは、通常のエサを給餌したハマチに比べて血合肉の褐変の進行が抑制され、筋肉の脂質含量は低く、甘味、うま味強い肉質に改善されます。今回の講演では、オリーブハマチの開発経緯、研究成果、生産・流通の実態を紹介し、産官学の連携により誕生したブランド魚の現状と今後の課題についてお話しします。



とき 2019年12月13日(金)

時間 14:00~16:00

参加費  
無料

場所 香川大学 農学部 DS304教室

香川県木田郡三木町池戸2393

講演会終了後 懇親会を予定しています。  
瓦町近辺にて 会費5000円(予定)

参加  
申込書  
締切  
12/10

ご所属	お名前	電話番号	E-mail	懇親会出欠

申込 &  
問合せ

香川大学産学連携・知的財産センター技術交流協力会  
〒760-8521 高松市幸町1-1

TEL(087)832-1455 (FAX兼用)  
E-mail ccip@eng.kagawa-u.ac.jp